

平成30年3月13日

山梨県から県外（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・長野県・静岡県）への通学利便性向上に関するアンケート結果

調査概要

- ・県内高校生の県外大学等への進学意思や自宅からの通学意向を把握するためアンケートを実施。

調査対象

- ・普通科等を有する公立高校22校の高校3年生(1,647名)

調査時期

- ・平成29年9月末～10月上旬

調査表配付枚数・回答率

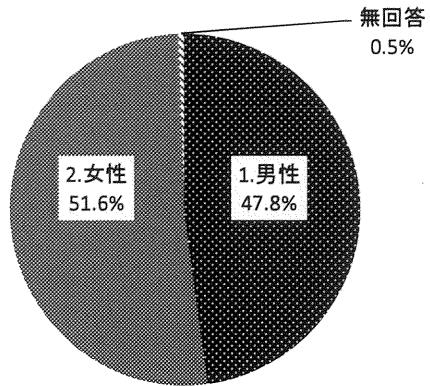
- ・各校約80部を配付し調査を実施。高校生の市町村別の回答数等は以下のとおり。

	回答数	推計高校3年生数	推計回答率
甲府市	238	1,485	16.0%
富士吉田市	99	459	21.6%
都留市	103	276	37.3%
山梨市	93	298	31.2%
大月市	53	155	34.2%
韮崎市	54	298	18.1%
南アルプス市	133	726	18.3%
北杜市	76	321	23.7%
甲斐市	109	730	14.9%
笛吹市	139	619	22.5%
上野原市	81	202	40.1%
甲州市	109	320	34.1%
中央市	40	320	12.5%
市川三郷町	25	131	19.1%
早川町	5	11	45.5%
身延町	54	125	43.2%
南部町	25	28	89.3%
富士川町	39	120	32.5%
昭和町	33	127	26.0%
道志村	3	13	23.1%
西桂町	17	44	38.6%
忍野村	23	104	22.1%
山中湖村	12	36	33.3%
鳴沢村	9	26	34.6%
富士河口湖町	67	247	27.1%
小菅村		5	0.0%
丹波山村	1	1	100.0%
相模原市	6	—	—
無回答	1	—	—
全体	1,647	7,227	22.7%

※推計高校3年生数は、各高校の学校要覧より作成しているが、一部高校では市町村別の生徒数が不明のため実数と異なる可能性がある。

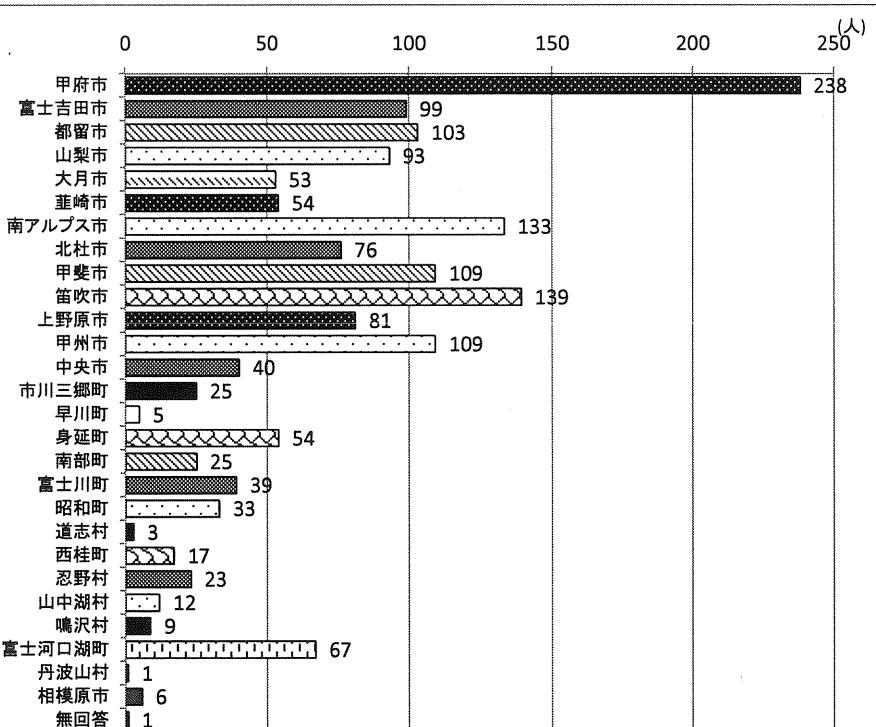
Q1-7 性別【対象:全員】

	件数	割合
1.男性	788	47.8%
2.女性	850	51.6%
無回答	9	0.5%
全体	1,647	100.0%



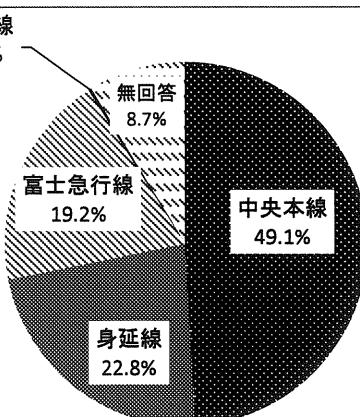
Q1-1 住まい(市町村)【対象:全員】

	件数	割合
甲府市	238	14.5%
富士吉田市	99	6.0%
都留市	103	6.3%
山梨市	93	5.6%
大月市	53	3.2%
韮崎市	54	3.3%
南アルプス市	133	8.1%
北杜市	76	4.6%
甲斐市	109	6.6%
笛吹市	139	8.4%
上野原市	81	4.9%
甲州市	109	6.6%
中央市	40	2.4%
市川三郷町	25	1.5%
早川町	5	0.3%
身延町	54	3.3%
南部町	25	1.5%
富士川町	39	2.4%
昭和町	33	2.0%
道志村	3	0.2%
西桂町	17	1.0%
忍野村	23	1.4%
山中湖村	12	0.7%
鳴沢村	9	0.5%
富士河口湖町	67	4.1%
丹波山村	1	0.1%
相模原市	6	0.4%
無回答	1	0.1%
全体	1,647	100.0%



Q1-9 最寄り駅を有する路線【対象:全員】

	件数	割合
中央本線	808	49.1%
身延線	375	22.8%
富士急行線	316	19.2%
小海線	4	0.2%
無回答	144	8.7%
全体	1,647	100.0%

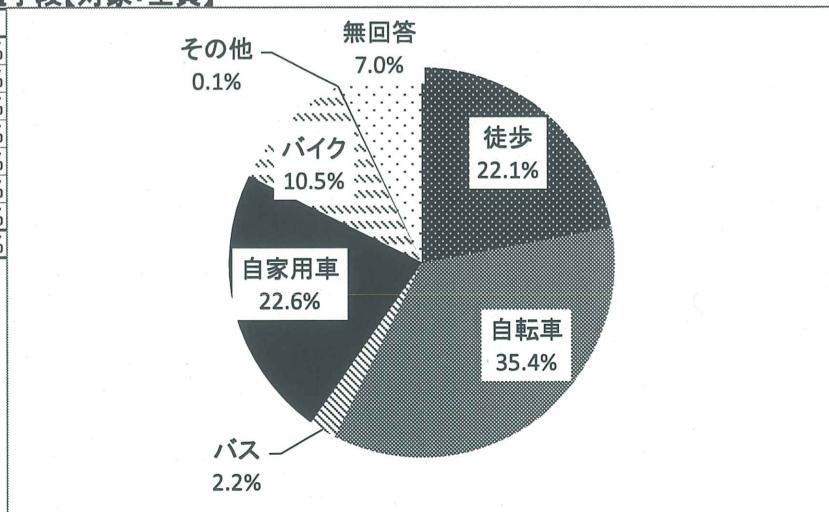


Q1-ウ 最寄り駅【対象:全員】

中央本線	件数	全体の割合	身延線	件数	全体の割合	富士急行線	件数	全体の割合
上野原駅	32	1.9%	金手駅	1	0.1%	田野倉駅	7	0.4%
四方津駅	15	0.9%	善光寺駅	5	0.3%	壬生駅	7	0.4%
鳥沢駅	4	0.2%	南甲府駅	13	0.8%	赤坂駅	14	0.9%
猿橋駅	12	0.7%	甲斐住吉駅	12	0.7%	都留市駅	8	0.5%
大月駅	11	0.7%	国母駅	31	1.9%	谷村町駅	1	0.1%
初狩駅	4	0.2%	常永駅	14	0.9%	都留文科大学前駅	1	0.1%
笛子駅	2	0.1%	小井川駅	9	0.5%	十日市場駅	5	0.3%
甲斐大和駅	1	0.1%	東花輪駅	40	2.4%	東桂駅	5	0.3%
勝沼ぶどう郷駅	10	0.6%	甲斐上野駅	2	0.1%	三つ峠駅	4	0.2%
塩山駅	49	3.0%	芦川駅	2	0.1%	寿駅	6	0.4%
東山梨駅	28	1.7%	市川本町駅	2	0.1%	下吉田駅	5	0.3%
山梨市駅	33	2.0%	市川大門駅	25	1.5%	月江寺駅	5	0.3%
春日居町駅	10	0.6%	鍛沢口駅	8	0.5%	富士山駅	26	1.6%
石和温泉駅	74	4.5%	甲斐岩間駅	10	0.6%	富士急ハイランド駅	4	0.2%
酒折駅	15	0.9%	久那土駅	1	0.1%	河口湖駅	34	2.1%
甲府駅	74	4.5%	甲斐常葉駅	1	0.1%	小計	132	8.0%
竜王駅	63	3.8%	下部温泉駅	2	0.1%	小海線		
塩崎駅	32	1.9%	波高島駅	5	0.3%	甲斐大泉駅	1	0.1%
蘿崎駅	23	1.4%	塩之沢駅	1	0.1%	清里駅	4	0.2%
新府駅	3	0.2%	身延駅	5	0.3%	小計	5	0.3%
穴山駅	3	0.2%	甲斐大島駅	3	0.2%	青梅線		
日野春駅	12	0.7%	内船駅	6	0.4%	河辺駅	1	0.1%
長坂駅	17	1.0%	寄畠駅	2	0.1%	小計	1	0.1%
小淵沢駅	5	0.3%	井出駅	2	0.1%	無回答	773	46.9%
藤野駅	1	0.1%	十島駅	1	0.1%	全体	1,647	100.0%
小計	533	32.4%	小計	203	12.3%			

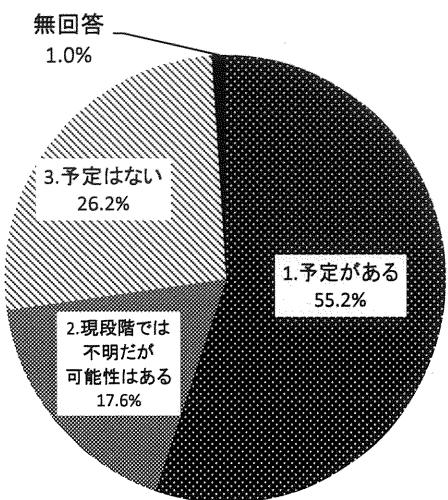
Q1-イ 自宅から最寄り駅までの交通手段【対象:全員】

	件数	割合
徒歩	364	22.1%
自転車	583	35.4%
バス	37	2.2%
自家用車	372	22.6%
バイク	173	10.5%
その他	2	0.1%
無回答	116	7.0%
全体	1,647	100%



**Q2 近接する県外都県(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・長野県・静岡県)へ進学予定か
【対象:全員】**

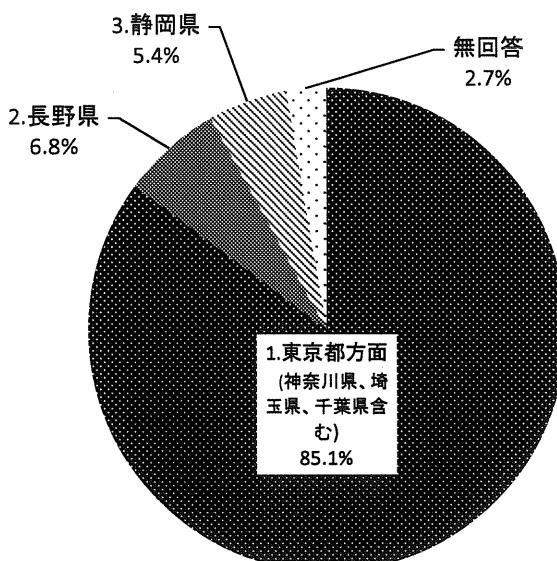
	件数	割合
1.予定がある	909	55.2%
2.現段階では不明 だが可能性はある	290	17.6%
3.予定はない	431	26.2%
無回答	17	1.0%
全体	1,647	100.0%



Q3-7 どの方面へ進学予定か

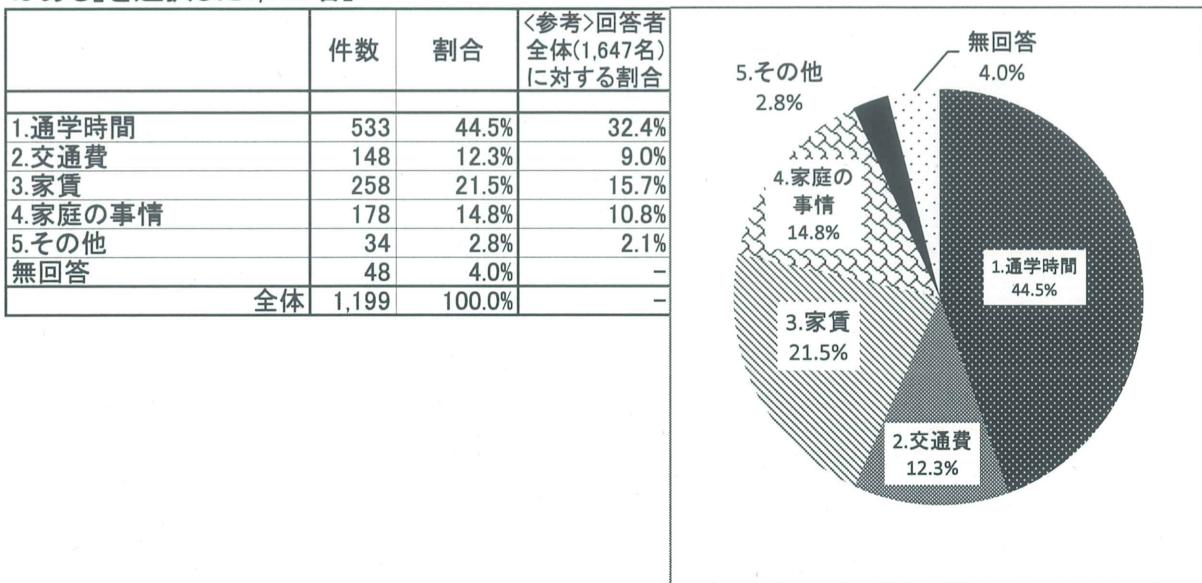
【対象:Q2(近接する県外都県に進学予定か)で「1.予定がある」、
「2.現段階では不明だが可能性はある」を選択した1,199名】

	件数	割合	<参考>回答者 全体(1,647名)に対する 割合
1.東京都方面 (神奈川県、埼玉県、 千葉県含む)	1,020	85.1%	61.9%
2.長野県	82	6.8%	5.0%
3.静岡県	65	5.4%	3.9%
無回答	32	2.7%	-
全体	1,199	100.0%	-



Q3-イ 自宅通学をするか否か判断する最も重要な要素

【対象: Q2(近接する県外都県に進学予定か)で「1.予定がある」、「2.現段階では不明だが可能性はある」を選択した1,199名】



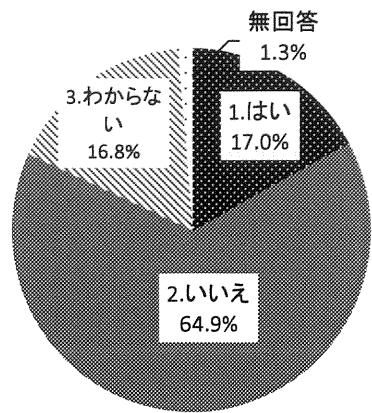
その他と回答した理由は、以下のとおりである。

理由	回答数
自分の意思	4
自立のため	4
距離が遠い	2
安全性	1
全体的な費用	5
大学等の立地・周辺の環境	7
寮があるかどうか	3
校則	1
部屋の広さ・間取り	2
体調と生活のこと	1
親族の家から通学する	1
授業で使う道具の大きさ	1
特になし	2
合計	34

Q3-ウ 自宅から県外の大学等に通学予定か<自宅通学予定者>

【対象:Q2(近接する県外都県に進学予定か)で「1.予定がある」、「2.現段階では不明だが可能性はある」を選択した1,199名】

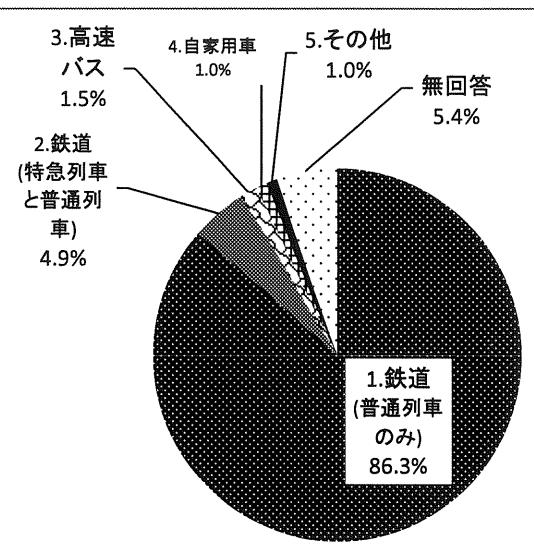
	件数	割合	<参考>回答者 全体(1,647名) に対する割合
1.はい	204	17.0%	12.4%
2.いいえ	778	64.9%	47.2%
3.わからない	202	16.8%	12.3%
無回答	15	1.3%	-
全体	1,199	100.0%	-



Q3-イ 予定している通学手段

【対象:Q3-ウ(自宅から県外の大学等に通学予定か)で「1.はい」を選択した204名】

	件数	割合	<参考>回答者 全体(1,647名) に対する割合
1.鉄道(普通列車のみ)	176	86.3%	10.7%
2.鉄道 (特急列車と普通列車)	10	4.9%	0.6%
3.高速バス	3	1.5%	0.2%
4.自家用車	2	1.0%	0.1%
5.その他	2	1.0%	0.1%
無回答	11	5.4%	-
全体	204	100.0%	-



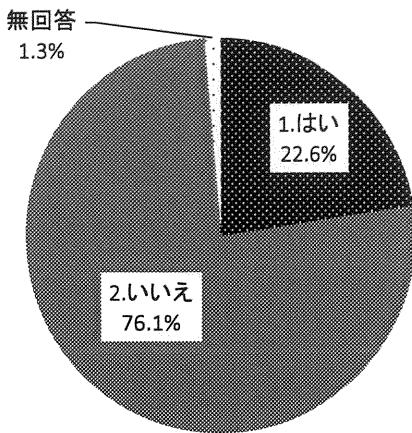
その他と回答した理由は、以下のとおりである。

- ・鉄道と自家用車の併用
- ・わからない

Q4-ア 気持ちとして可能であれば自宅から通学したいか＜自宅通学希望者＞

【対象:Q3-ウ(自宅から県外の大学等に通学予定か)に「2.いいえ」「3.わからない」を選択した980名】

	件数	割合	<参考>回答者 全体(1,647名) に対する割合
1.はい	221	22.6%	13.4%
2.いいえ	746	76.1%	45.3%
無回答	13	1.3%	-
全体	980	100.0%	-



Q4-イ 自宅通学を考える際の問題点(Q4-アで「1.はい」を選択、複数回答可、問題点には○、特に重要な項目は◎を選択)

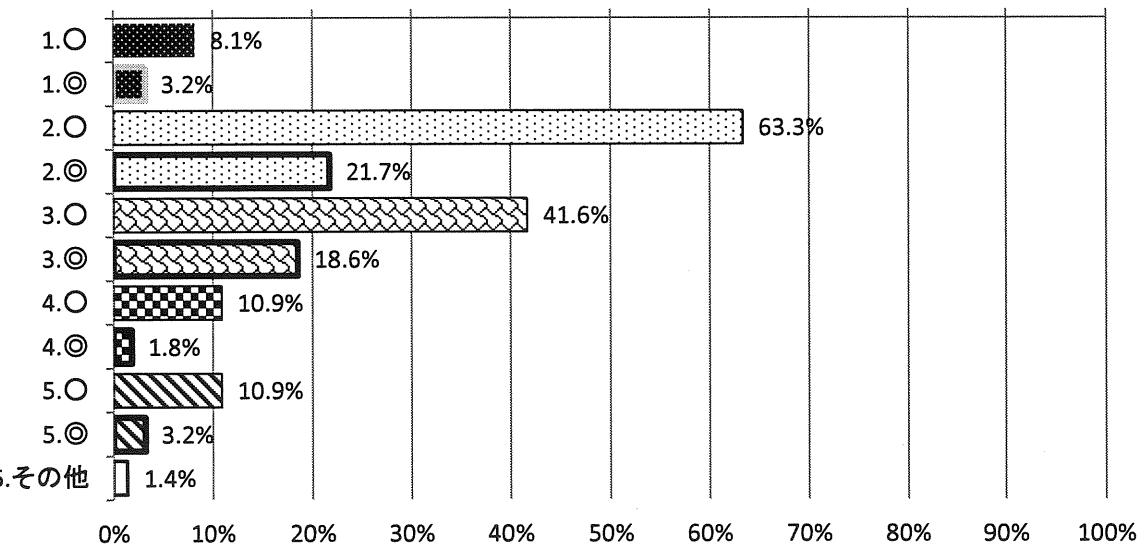
【対象:Q4-ア(可能であれば自宅から通学したいか)で「1.はい」を選択した221名】

	件数	割合
1.通学可能な列車等の設定がない	○ 18	8.1%
	◎ 7	3.2%
2.通学に時間がかかり過ぎる	○ 140	63.3%
	◎ 48	21.7%
3.通学に費用がかかり過ぎる	○ 92	41.6%
	◎ 41	18.6%
4.乗り換えが多くて不便	○ 24	10.9%
	◎ 4	1.8%
5.自宅～駅の交通手段が不便	○ 24	10.9%
	◎ 7	3.2%
6.その他	3	1.4%
全体	221	100.0%

その他と回答した理由は、以下のとおりである。

- ・朝が早い
- ・親と会えないのがさびしい

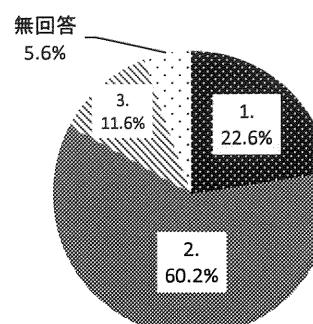
◎自宅通学予定者と自宅通学希望者の数
425人 (全体に対する割合 25.8%)



Q5-7 通学定期券購入の補助制度で自宅通学を検討するか

【対象:Q2(近接する県外都県に進学予定か)で「1.予定がある」、「2.現段階では不明だが可能性はある」を選択した1,199名】

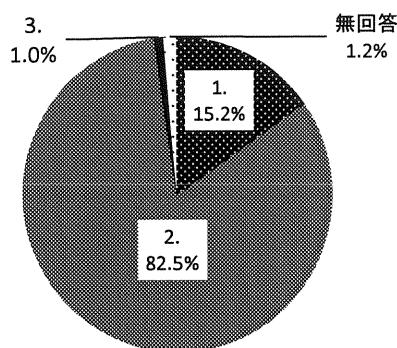
	件数	割合	〈参考〉回答者 全体(1,647名) に対する割合
1.この制度により、 自宅からの通学を検討する。	271	22.6%	16.5%
2.この制度にかかわらず、 自宅からの通学は検討しない。	722	60.2%	43.8%
3.当初より自宅から通学をする予定である。	139	11.6%	8.4%
無回答	67	5.6%	-
全体	1,199	100.0%	-



Q5-8 補助制度が変更されることで自宅通学を検討するか

【対象:Q5-7(補助制度で自宅通学を検討するか)で「2.いいえ」を選択した722名】

	件数	割合	〈参考〉回答者 全体(1,647名) に対する割合
1.定期代の補助額が増えれば、 自宅からの通学を検討する。	110	15.2%	6.7%
2.補助制度の内容にかかわらず、 検討しない。	596	82.5%	36.2%
3.別の支援制度があれば、 自宅からの通学を検討する。	7	1.0%	0.4%
無回答	9	1.2%	-
全体	722	100.0%	-



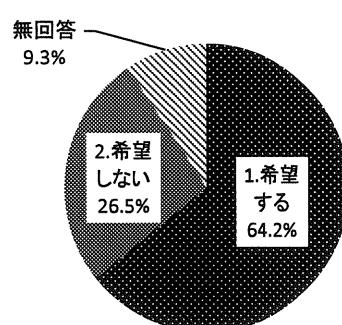
その他と回答した理由は、以下のとおりである。

- ・通学時間短縮 特急や直通ノンストップなど
- ・支援というよりも、まず、駅を増やして欲しい。
- ・特急の利用
- ・時間短縮
- ・全額支援してほしい。
- ・時間が省ければ。

Q5-9 補助制度の実施を希望するか

【対象:甲府市・山梨市・甲斐市・笛吹市・甲州市以外の在住者のみ】

	件数	割合
1.希望する	468	64.2%
2.希望しない	193	26.5%
無回答	68	9.3%
全体	729	100.0%



Q6 JR中央本線へ実現を希望する項目(複数回答可, 実現を希望する項目は○を,
特に重要な項目は◎を選択)

【対象:全員】

	件数	割合	○+◎の割合
1. 東京駅-高尾駅(一部大月駅)間で運行されている普通列車(オレンジの車両)の甲府駅までの延伸	○ 483	29.3%	44.7%
	◎ 254	15.4%	
2. 甲府駅-高尾駅(一部立川駅)間で運行されている普通列車(青色の車両)の増便	○ 494	30.0%	51.4%
	◎ 352	21.4%	
3. 甲府駅-高尾駅(一部立川駅)間で運行されている普通列車(青色の車両)の一部快速運行	○ 432	26.2%	44.9%
	◎ 308	18.7%	
4. 今より早い時間に甲府を出発する上り特急の運行	○ 348	21.1%	34.3%
	◎ 217	13.2%	

